

# プレス発表資料



平成 29 年 7 月 10 日  
秋 田 大 学

## 平成 29 年度秋田大学公開講座 「北イングランドの文化Ⅲ—映画『リトル・ダンサー』 詳解—」を開催します

秋田大学（学長：山本文雄）は、平成 29 年 8 月 30 日（水）～9 月 27 日（水）の期間、公開講座「北イングランドの文化Ⅲ—映画『リトル・ダンサー』 詳解—」を開催します。  
本講座では、2000 年に公開されて世界的に大ヒットした英国映画『リトル・ダンサー（原題 Billy Elliot）』（脚本リー・ホール）を詳しく解説します。ダラムの炭鉱町でバレエ・ダンサーを目指す少年の姿を描いたこの映画を、イングランド北東部の地域的特色、炭鉱の文化、社会階級、ジェンダー規範、そしてサッチャー首相の 1980 年代という時代背景を捉えることでより味わいましょう。

日 時 : 平成 29 年 8 月 30 日（水）、9 月 6 日（水）、13 日（水）、20 日（水）、  
27 日（水） 18:15～19:45 （全 5 回）  
会 場 : 秋田大学手形キャンパス総合研究棟  
講 師 : 秋田大学教育文化学部人間文化講座 大西 洋一 准教授  
受 講 料 : 2,500 円 ※事前振込  
募集人員 : 30 名（どなたでも・要申込）※定員になり次第締切といたします。  
申込期間 : 平成 29 年 8 月 23 日（水）まで  
申込方法 : 秋田大学地方創生・研究推進課にて受付  
（窓口・電話・FAX・E-mail）

※詳細は別紙にてご確認ください。

### 【お申し込み・お問い合わせ先】

〒010-8502 秋田市手形学園町 1-1  
秋田大学地方創生・研究推進課（担当）安井  
TEL : 018-889-2270  
FAX : 018-889-3162  
E-mail : shakoken@jimu.akita-u.ac.jp



**【日時】**  
平成29年8月30日(水)～9月27日(水)  
18:30～20:00

**【会場】**  
秋田大学 手形キャンパス内  
総合研究棟

**【定員】**  
30名(要申込)

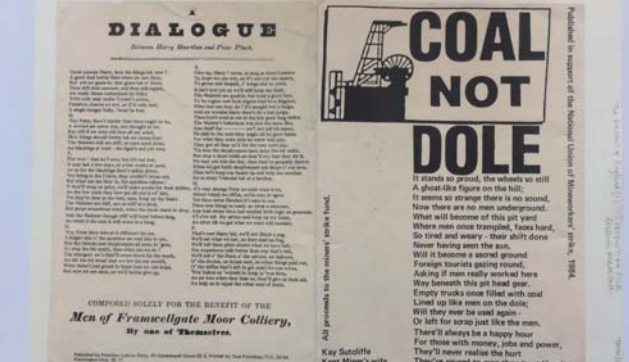
**【対象】**  
どなたでも

**【受講料】**  
2,500円  
※受講料は事前振込みとなります。  
※欠席による返金・割引等は行いません。

**【申込締切日】 8月23日(水)**



本講座では、2000年に公開されて世界的に大ヒットした英国映画『リトル・ダンサー (原題 Billy Elliot)』(脚本リー・ホール)を詳しく解説します。ダラムの炭鉱町でバレエ・ダンサーを目指す少年の姿を描いたこの映画を、イングランド北東部の地域的特色、炭鉱の文化、社会階級、ジェンダー規範、そしてサッチャー首相の1980年代という時代背景を捉えることで、より深く味わいましょう。



北  
— イングランドの文化Ⅲ  
映画『リトル・ダンサー』の文化Ⅲ  
— 解説



**【講師】**  
秋田大学教育文化学部 人間文化講座  
准教授 大西 洋一

- 【日程】**
- 第1回 8月30日(水)  
イングランド「北東部」と  
映画『リトル・ダンサー』
  - 第2回 9月6日(水)  
『リトル・ダンサー』と「炭鉱」の文化
  - 第3回 9月13日(水)  
『リトル・ダンサー』と  
「男/女/子ども」の物語
  - 第4回 9月20日(水)  
『リトル・ダンサー』と  
「サッチャー時代」を扱った映画群
  - 第5回 9月27日(水)  
『リトル・ダンサー』と  
リー・ホールの他作品との関係



平成29年度秋田大学公開講座

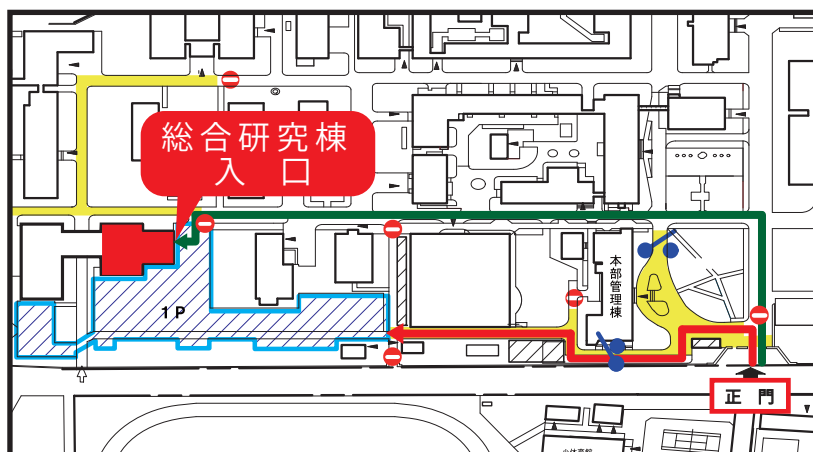
# 北イングランドの文化Ⅲ

— 映画『リトル・ダンサー』 詳解

〔講座日程〕

	日 時	講義題	講義概要
第1回	8月30日(水) 18:30~20:00	イングランド「北東部」と映画『リトル・ダンサー』	初回は、英国およびイングランドの地域区分について概説した上で、映画『リトル・ダンサー』の舞台である「北東部 (the North East)」という地域の文化的特色を紹介します。そして映画に関する基本情報およびストーリーの概要について説明します。
第2回	9月6日(水) 18:30~20:00	『リトル・ダンサー』と「炭鉱」の文化	『リトル・ダンサー』は、1984-85年の炭鉱ストライキを背景として、ダラムにあるとされるエヴァリントンという架空の炭鉱町で繰り広げられます。そもそもこの炭鉱ストライキとはどのような事件であったのかを確認し、英国の炭鉱の文化をかいま見ます。
第3回	9月13日(水) 18:30~20:00	『リトル・ダンサー』と「男／女／子ども」の物語	『リトル・ダンサー』の中心にあるのは子どもの成長物語ですが、そこには社会階級や文化のジェンダー規範、異性愛／同性愛などの問題系が複雑に絡み合っています。映画の中に書き込まれた、様々な登場人物たちの物語を読み解いていきます。
第4回	9月20日(水) 18:30~20:00	『リトル・ダンサー』と「サッチャー時代」を扱った映画群	『リトル・ダンサー』と同様に、1980年代の「サッチャー時代」とその余波を扱った映画は、これまで英国で多数製作されてきました。これらの映画をいくつか紹介しながら、英国人にとって80年代とはどのような時代だったかを確認していきます。
第5回	9月27日(水) 18:30~20:10 (20:00~20:10 証書授与)	『リトル・ダンサー』とリー・ホールの他作品との関係	最終回は、現代英国演劇界を代表する劇作家の一人となった、北東部ニューカッスル出身のリー・ホールの他作品(『ピリー・エリオット ザ・ミュージカル』、『天使にさよなら』、『炭坑の絵描きたち』、『永遠の助けの聖母』学園のマリアたち)を紹介しながら、『リトル・ダンサー』を振り返ります。

〔会場案内図〕



- 自家用車でお越しの方  
手形キャンパス構内駐車場をご利用ください。路上駐車はしないようお願いいたします。正門から入って右手の総合案内所で、空いている駐車場をご確認願います。
- バスでお越しの方  
秋田駅西口から手形キャンパスまで所要時間約10分(運賃190円)です。  
▽路線：手形山経由大学病院線  
▽乗場：秋田駅西口12番線  
▽下車：秋田大学前
- 徒歩でお越しの方  
秋田駅東口から手形キャンパスまで所要時間約15分(約1.3km)です。